

みんなで地域づくり事業企画書

団体名	おやかカフェツリーハウス
事業名	ツリーハウスがある森をつくる事業
目的・必要性	<p>背景</p> <p>今回の事業を起こす背景から説明いたします。千葉県のみならず、日本全国が少子高齢化にあり、特に農村部においては高齢化が顕著にあわられています。これは、今に始まったことではなく、もう20年以上前から分かっていたことであります。</p> <p>千葉県の林業は地産地消できるはずの森林すら輸入に頼り、山の手入れが出来ず、後継者が現れないことなどにより衰退しています。</p> <p>千葉県ではサムスギがあります。サムスギをうまく活用している地域もありますが、吉野杉にはやはり勝てません。</p> <p>なぜ勝てないのか。吉野には、豊かな自然がある森に育つ木々の持つ歴史があるからです。地域のストーリーがしっかりあり、それを発信しているからです。</p> <p>目的と必要性</p> <p>ツリーハウスを建てる。これが目的ではありません。ここを居場所とし、ひとが集まり、発信する拠点となることが目的です。</p> <p>よく、商店街の活性化でシャッター通りを昔のように！という風潮がありますが、形だけ作ってもひとは集まりません。買い物をしたり、食べたりするだけの場所をつくることだけではだめなのです。</p> <p>ひとが集まり、情報を発信する拠点が、実はこのまなびの森なのです。これだけ豊かな自然も、持ち主にとっては管理しなければいけない資産です。この資産を維持していくことこそが、森を維持することにつながります。そして、その資産を、有効に活用することが求められています。これは、民間の敷地ですので行政では出来ません。</p> <p>5年先、10年先を見据えて、ひとを育て、森を共に育てていくことが必要です。</p> <p>パパが変われば地域が変わる！</p> <p>ツリーハウスには、男の夢と冒険、浪漫が詰まっています。地域活動といえば女性と高齢者が中心にあり、平日の昼間の活動であればなおさら働き盛りの男性の参画は難しくなっています。しかしながら、女性だけで子育てが出来るわけでもなく、祖父母と一緒に、もしくは近くに住んでいると言う世帯は少ない時代です。このまなびの森にツリーハウスを中心としたパパが活躍できる力仕事と、夢を語る場を作ることが、家族を変えることになり、地域が変わり、社会が変わるきっかけのひとつになります。</p>

<p>内容</p>	<p>整備事業は3つあります。小屋づくり・インフラ整備・看板整備です。</p> <p>小屋作り</p> <p>森の中に大小いろいろな小屋3つとシンボルとなるツリーハウスをつくります。ツリーハウスの高さは約3m位のところにつくります。広さは約4畳半。子どもも大人も高いところが好き。森を見渡せる場所をつくることで、全体を把握する目的があります。</p> <p>ちいさな小屋は、目的に合わせて仕える小屋です。1坪ハウスから、約6畳の小屋まで様々。1坪ハウスは、未就学児が森の中で活動するための小屋。ものづくりだけの小屋。食べたり飲んだり出来る小屋。休憩できる小屋。本を読む小屋などなど。まなびの森の中に小屋がたくさんあり、同じ空間にいながらやりたいことができます。どんな小屋が欲しいかを、地域の方たちと一緒に考えるワークショップを行い用途を決めます。</p> <p>なお、ツリーハウス及び小屋については建築基準法によらない10㎡未満とし、安全性に最大限留意して作成します。</p> <p>インフラ整備</p> <p>当たり前ですが、森の中には電気がありません。情報発信するためにも、WIFIを整備したいと思います。四街道市の人にしか使えない施設ではありません。市外、県外、国外の人でも利用できる場所になります。</p> <p>それと、水。井戸を掘ります。晴耕雨読。雨が降ったら地面がぬかるむのは当たり前。しかし、その当たり前を、少しでも活動しやすくするためにウッドデッキを配置します。そこは、ステージにもなり、大きな食堂にもなります。</p> <p>看板整備</p> <p>ツリーハウスを設置する予定の森は四街道市の中でもはっこ。渋滞で有名な吉岡十字路からすぐの森ですが、道に迷ってしまう方もちらほら。そこで、まなびの森の近くに来た時に分かりやすくするための誘導看板を設置します。ちいさい看板をたくさん配置します。このまなびの森は、吉岡小学校から旭中学校へ通う道にもなっています。小学生や中学生と一緒に看板のデザインを考えます。</p> <p>さらに。。。</p> <p>ハード整備だけを考えているわけではなく、助成金に頼らない仕組みづくりをするために、国も推奨している森林ツーリズムプログラムを作成します。森林ツーリズムとは、森林やその周辺地域に存在する自然環境資源や生活文化資源を有効活用するための「学ぶ・体験」「遊ぶ・運動」「観る・観察」「食べる・採集」などの視点から行う多様な活動をいいます。具体的には、自然観察、植樹活動、森林や貴重種などの保全活動、歴史探索、登山、ハイキング、トレッキング、林道等を利用したランニングやサイクリング、星空観察、滝・溪谷めぐり、巨樹・巨木めぐり、バードウォッチング、木工クラフト、山菜とり、木の実拾い、山野</p>
-----------	--

	<p>草クッキングなどを森林ツーリズムに含めています。</p> <p>今回の事業でハード整備をし、まなびの場所と作ると共に宿泊体験も可能になりますので、次世代を担う若者や子供たちが集う居場所になります。自然体験プログラムづくりを地域の方と一緒に開催していきます。</p>	
スケジュール	時期	具体的な取組
	6～9月	<p><u>インフラ整備</u></p> <p>井戸を掘り、電気を引きます。まなびのステージになるウッドデッキをつくります。また、森の情報基地になる小屋をつくります。ここにW I F Iを整備し、インターネットによる発信を始めます。</p>
		<p><u>看板整備</u></p> <p>地域の小学生や中学生を対象に、まなびの森へ案内する看板のデザインを考えます。</p>
		<p><u>小屋作り</u></p> <p>森の中に拠点となる小屋の設計をる小屋の設計図の製作を行います。</p>
	9～3月	<p><u>ツリーハウス作り</u></p> <p>ツリーハウスの設計図を考えます。そして、いよいよツリーハウスを一緒に作ります。</p>
<p><u>(まなびの森自然体験プログラムづくり)</u></p> <p>子どもを中心として、地域の方と、市内外の人と一緒にまなびの森自然体験プログラムを一緒につくるワークショップを開催します。森林ツーリズムにつながるプログラムを作成します。こちらはハード事業に伴う自主事業になります)</p>		
役割分担の想定	<p>(団体の役割)</p> <p>イベントの企画及び運営</p> <p>市民への周知と、参加者の確保</p>	
	<p>(市の役割)</p>	
他団体との連携	<p>NPO 法人おやかフェ (イベント企画)</p> <p>Y・Y・NOWSON (インバウンド協力)</p> <p>おうちプラス+ (参加者募集協力)</p> <p>千葉県冒険遊び場作り団体 (遊び場作り協力)</p> <p>蔵の図書館 (本を使ったイベントの連携)</p> <p>ちば〇〇部 (広報協力)</p> <p>東京情報大学 (ボランティア協力)</p> <p>植草学園大学 (自然体験プログラム作成協力)</p>	

<p>期待される成果</p>	<p>父親の子育て支援</p> <p>ツリーハウスを中心とした、森の中で様々な自然体験プログラムを体験する機会を作ります。夫婦で子を授かりますが、妊娠し、出産するまでは男性は子育てをする実感はありません。これは、当たり前のことです。妊婦に負担を減らすことができれば、家族の絆も深まります。それには、地域で子育てをする環境づくりが必要です。この森では、ツリーハウスを作るところから地域の人たちの顔が見えるようになります。まずは、顔見知りにならなければ、地域で子育ては出来ません。実は子どもが好きな中高年の男性が力仕事や、自然遊びを実践することで、距離が縮まります。働き盛りの父親に代わって、平日は地域の中高年が活躍する場所が出来ます。土日などは、父親が子どもたちと一緒に遊びます。地域活動になかなか参加しにくい父親が主体となって参加できるようにツリーハウスを中心とした活動の場所ができます。</p> <p>自然豊かな四街道市のPR</p> <p>高齢化により耕作放棄地が広がる農山村。もちろん、近いところへの発信はアナログです。W I F Iを整備することで情報発信力が高まります。目的は、インバウンド。成田空港から近い四街道市に、「わざわざ」来てもらうことができます。外資がここに投入されることで、森を守り続ける原資になりえます。ひとがあつまる居場所作りは、どこでもやっています。森の中にツリーハウスをつくり、そこを居場所として活用していくことにより、自然豊かな四街道市のPRとなる。</p> <p>森林ツーリズム事例</p> <p>一般社団法人東北ツリーハウス観光協会</p> <p>豊かな自然、文化、産業等の資源を新しい視点で活かし、クリエイティブと情報発信によって、観光客を誘致し、観光事業の振興を図るとともに、人的、物的交流の活性化をもたらすことで、東北の復興と発展に寄与することを目的としています。</p> <p>ガンコ山</p> <p>千葉県館山市。宿泊できる施設を備えたツリーハウスのある施設です。ツリーライフを提唱し、森で暮らすことを体験できます。</p>
----------------	---

備考

- 1 「役割分担の想定」のうち（市の役割）は、事業形態がサポート型にあつては、役割がある場合に記載してください。
- 2 「期待される効果」は、数値等を記載してください。